

株式会社ゆい・リビング

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>株式会社ゆい・リビングでは、低い性能の住宅を次世代の基準以上に向上し住宅の資産価値を高めることで、<u>次代の中古住宅の流通を促進できる事業を推進</u>しています。また、<u>相談会を通じて「住宅取得＝新築」の一択ではなく、「中古住宅+高性能リノベーション」のご提案も第一次住宅取得の20代30代の若い世代の方にお伝え</u>しています。社内では、小学生以下の子供を育てながら働く女性社員の5割だった5年前より3割増え、<u>子育て世代の不安定な状況にも柔軟な対応</u>ができるような仕組みづくりに力を入れていきます。</p>		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 8	従業員のライフスタイルへの配慮。	テレワークシステムの拡充 15% (2022年) → 65% (2023年)
	社会 4, 11	初めて住宅取得をご検討されている方への提案を通して、中古住宅を活用したリノベーションを実施し、空き家問題の解決に取り組む。	中古住宅を活用したリノベーションを実施 2020年1件 → 2023年2・3件
環境 12, 13	住宅の性能向上により、断熱性や気密性を向上させる事で、冷暖房を使用するエネルギーを削減し、CO2の排出量も削減する。	500万以上の工事のうち性能向上リフォーム年間1件 (2020年) → 5件 (2024年)	